

金鑑及氏名 (第一回)

明治二十九年五月十八日

代 惹 人 起 雜

嗚呼明治廿九年六月十五日と如別ある凶日をや本
縣全海岸擧げて海嘯に罹り同胞の死傷に其報を得たるもの一萬以上に達せり未詳に屬するも爲合せば將だ幾萬そや加ふるに家屋の流失財産の蕩盡等慘状實に言ふへか其僅一萬死を免れたるもろき雖も親子相分れ夫妻相失し居るは寡少く食人に粟あく飢餓旦夕に迫災種更に幾層の悲惨を添ふ惟人に本縣人士の仁慈にて義俠へ富める先々濃美の震害近縣の水火災に對し大々奮て義捐金を醵出せられたり且今や本縣内同胞の此の如き前古永曾有の罹災に對し甚如何義俠心を發揮せられべきかば復た言ふを要せざるを信く唯不肖等本縣人士の便宜に供せんか爲め茲に左の手續を定め以て義捐金募集の勞に服せんとす幸に此舉を贊成し相當の出金あらんこと益切望す敬白

明治二十九年五月十八日

人 懇 代 發

宗 壽 介 政 國 田 渡 戸 新 渡 沼 田 倉 鈴 入 田 橋 部 脱

時 沖 田 鈴 入 田 橋 部 脱

敏 德 一 邦 助 昇 等

各位益々御勇健奉賀候陳れば今回社員泉
山金太郎を新聞紙代並廣告料餉收入爲め
北伊豆、南九戸、北九戸、二戸、岩手、南
岩手の六郡へ巡回爲致候間無御疑念御拂
渡被成下度此段豫め廣告致置候也
明治廿九年六月
岩手八社報

廣
杏

金壹千圓	村井勝兵衛	金壹圓	江釣子吉亨
金拾圓	内田正雄	金三圓	及川寅次郎
金五拾圓	金喜吾	金拾圓	森俊之子
金一百圓	金喜吾	金五拾圓	中村治兵衛
金三圓	小林仁太郎	金三圓	及川寅次郎
金三圓	尾形千五郎	金三圓	千代記
金壹圓五錢	糸越和吉	金三圓	飯富千代記
金五圓	糠塚義輔	金三圓	和泉官司
金壹圓五錢	細川正九郎	金貳圓	池田政之
金壹圓	岩手縣稲葉八重	金壹圓	尾崎富吉
金壹圓	花坂宗十郎	金貳圓	川村重治
金壹圓	馬場周一郎	金貳圓	片上覺兵衛
金五圓	日町八十番戸寄留	金貳圓	古鎧末藏
金五圓	坂本榮次郎	金貳圓	橋内鑑郎
金五圓	才六	金貳圓	石川伊三郎
金貳圓	金貳圓	金貳圓	勇雄
金五拾圓	金貳圓	金貳圓	設樂
金五百圓	金貳圓	金貳圓	勇雄

第一第九十國立銀行株式會社百拾圓也
番號第千七百四十五番 豁株
右紛失之旨跡相續人ヨリ被届候間爾後猶見候其
無効タルヘシ此段廣告ス
明治廿九年六月
大正一勝政
大名儀

金貳圓	金壹圓	金五拾圓	金三圓	加賀松太郎
金五拾圓	金貳圓	金五拾圓	金五拾圓	太田平二郎
金貳圓	金五拾圓	金貳圓	金五拾圓	石井省一郎
金五拾圓	金壹圓	金壹圓	金壹圓	藤島源三郎
金貳圓	金壹圓	金壹圓	金壹圓	吉田市十郎
金拾圓	金壹圓	金壹圓	金壹圓	小原嘉兵衛
金拾圓	金拾圓	金拾圓	金拾圓	藤島武右衛門
金拾圓	金拾圓	金拾圓	金拾圓	野村吉田
金拾圓	金拾圓	金拾圓	金拾圓	服部一郎
金拾圓	金拾圓	金拾圓	金拾圓	小原治郎
金拾圓	金拾圓	金拾圓	金拾圓	玉置萬九郎
金拾圓	金拾圓	金拾圓	金拾圓	小以金
金拾圓	金拾圓	金拾圓	金拾圓	三千五百九拾六圓五拾壹錢
金拾圓	金拾圓	金拾圓	金拾圓	藤島
金拾圓	金拾圓	金拾圓	金拾圓	井
金拾圓	金拾圓	金拾圓	金拾圓	久治
金拾圓	金拾圓	金拾圓	金拾圓	古川源兵衛

金拾五圓貳拾壹錢	盛岡高等農林學校生徒落合榮藏
外三百四十五名(各の氏名)追て記載可致候)	
金三圓	太田 周助
金壹圓	細越 平吉
金五拾圓	佐藤 庄助
金貳拾錢	瀧川 與助
金壹圓	吉沼 茂照
金貳拾錢	山本 治之
金貳拾錢	久慈 仁
金壹百圓	野村茂右衛門
金五拾圓	第九十國立銀行
金壹百圓	吉田金太郎
金壹圓	吉田喜作
金壹圓	久保田直次郎
金壹圓	池野李木徳藏
金三圓	佐々木徳藏
金三拾錢	村井 半六
金九百圓	東京安田銀行
金三圓	吉田金太郎
金壹圓	吉田喜作
金壹圓	李木徳藏

金拾圓	金五圓	金三圓	金五圓	金五圓	中河原	實
金貳圓	金貳圓	五錢	橫澤	大森	清岡	內
金貳圓	金貳圓	五錢	岩部	田中館	忠	
金貳圓	金貳圓	五錢	佐々木	勇	作雄	等
金貳圓	金貳圓	五錢	荒木	田	則一	
金貳圓	金貳圓	五錢	田	相坂	長恒	
金貳圓	金貳圓	五錢	敦	荒川		
金貳圓	金貳圓	五錢	泰	坂本		
金壹圓	金貳圓	五錢	元	島		
金壹圓	金貳圓	五錢	造	太田		
金壹圓	金貳圓	五錢	治	富士		
金壹圓	金貳圓	五錢	泰	忠義		
金壹圓	金貳圓	五錢	重	中功		
金壹圓	金貳圓	五錢	敦	定德		
金壹圓	金貳圓	五錢	邦	千葉源		
金壹圓	金貳圓	五錢	政	大森	幽介	
金壹圓	金貳圓	五錢	那	五郎		

盛岡市役所吏員一同

廣東省電信局員
金三治三歲